

活動紹介

NPO 法人千葉県森林インストラクター会

講座名	森林環境教育 小櫃の森観察会（職員研修）		
開催日時	2021年 7月26日（月） 9時00分 ～ 11時30分		
開催場所	君津市 小櫃小学校	一般参加者	12名

活動概要

君津市の小学校を対象に行なわれているスクールミュージアム事業の前に行った小櫃小学校の職員研修である。小櫃小学校は君津市内より小櫃川に沿った内陸部にあたる JR 久留里線沿線の自然豊かな地区で、学校林の小櫃の森がある小学校である。

野外の観察会では、学校周辺と小櫃の森で森の気づき・出会いビンゴを活用し樹名板のある樹木など観察し、またヤドリギはキレンジャクの糞に含まれていた種子で発芽する事や、ナラ枯れはヒトのコロナ感染症と同じ樹木の感染症であること説明。また途中、「葉っぱはなぜ緑色に見えるか、太陽光が葉にあたって反射した光が緑色だからであり、太陽光の可視光線の反射光を私たちはは見ていることになります」と説明した。

後半のクラフト作りでは、教室でのたたき染めとケムンパ作成である。たたき染めは、ヤブガラシなどの葉っぱなどを布の上に載せ動かないようにセロテープで止め、ゴムハンマーで小刻みに何度もたたいて静かにテープをはがして完成である。何しろ先生方は、日頃のストレスを発散するかのように一生懸命叩いていた。隣室ではアカガシの殻斗 10 個にゴムひもを通し頭にムクロジの堅果をグルーガンで付け、更にアカガシの殻斗の帽子を接着しケムンパの完成である。出来た作品を自慢げに持ち集合写真を撮って皆さん感激していました。以上



F I C 講師

石松成子・神子秀男・福村英俊・羽根敏子